

NO. 1

令和4年度

事業報告書

自：令和4年 4月 1日

至：令和5年 3月31日

社会福祉法人あおい会

社会福祉法人あおい会

令和4年度事業報告

令和4年度におけるあおい会の事業活動に関しまして、新型コロナウイルスの影響により、理事会・評議員会ともに文書審議にて実施しております。

強力な感染力を持つオミクロン株の流行により、各事業所においても感染が拡大し、施設の運営は難航しておりました。

また、入所施設である太陽の丘においては、一人の感染確認を皮切りに次々と広まっていき、クラスター対応に追われることとなってしまいました。

各現場は疲弊しながらも常にできる限りの支援を行い、保健所や地域医療のご協力のもと、重症化する利用者様、職員もなく今日を迎えることが叶いました。

ご心配をおかけいたしました皆様におかれましても、変わりのないご支援とご厚情を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

しかしながら、円安や原材料価格高騰等に伴う物価上昇という新たな困難にも直面し、事業態勢の再構築も思うように進めることが難しい状況でありました。

社会の仕組みや個人個人の感覚の差異が入り乱れるような令和4年度において、安定と難しい事業運営となりましたが、次年度計画に対する足掛かりの整備を懸命に行ってまいりました。

次年度は新型コロナウイルスの類型移行に伴い、一つ大きな節目を迎えることとなりますが、令和4年度における経験や情報に基づき、ご利用者様の生き生きとした生活を実現し、その輪を広げていけるよう取り組んで参ります。

社会福祉法人あおい会
理事長 土井 邦夫

令和4年度事業報告

あおい学園

1. 定員と現員 (R4年度末)

定員 30名 現員 36名
利用延べ人数 7,186名
開園日数 238日

2. 入園児・卒園児数

入園児 12名 (R4年4月) ・1名 (R4年8月)
卒園児 15名 (R5年3月) 転園児 1名 (R4年8月) ・
2名 (R5年3月)

3. 月別在園児数 (契約者数)

4月～3月 36名

4. 年齢別園児数 (R4年度末)

1才	2才	3才	4才	5才	6才
0名	0名	2名	9名	10名	15名

5. 障害程度 (R4年度末)

療育手帳	A1 0名	A2 9名	B1 9名	B2 8名	計 26名
------	-------	-------	-------	-------	-------

6. 住所内訳 (R4年度末)

和歌山市	35名	海南市	1名
------	-----	-----	----

7. 療育支援

発達に遅れのある就学前の幼児が、毎日通園して集団生活を通じて障害を克服して、できるかぎり社会生活に適応できるよう、療育支援を行い未発達の諸機能の発達促進に努めました。

長引くコロナ禍において、十分な感染対策を講じ、支援の継続を行いました。

8. 保健衛生

耳鼻科検診	6月14日
内科検診	5月17日、2月21日
歯科検診	6月23日、1月18日
検尿	2月2日～2月3日

9. 年間行事

4月	4/6 前期支援始まり 入園式 保護者会総会 (中止) 児童福祉週間プレゼント (県障害福祉課来園 中止)
5月	親子遠足 母親教室 (中止)
6月	母親教室 (就学のお話) 保護者会見学 (和大付属特別支援学校・県立紀北支援学校・さくら支援学校・コスモス支援学校見学 中止) 内科検診 耳鼻科検診 歯科検診
7月	あおい夏祭り・七夕祭り (2部制で実施) 自由参観 (中止) 母親教室 (中止)
8月	プールあそび (園庭) 夏休み (8/13~8/15)
9月	母親教室 (卒園児保護者懇話 中止) 個人懇談会 消防訓練 9/30 前期終了
10月	10/1 後期支援始まり 親子運動会 母親教室 (発達障害専門医招致 中止)
11月	自由参観 親子遠足 (海南市わんぱく公園) 母親教室 (茶話会 中止)
12月	親子クリスマス会 (2部制で実施) 冬休み (12/29~1/4)
1月	1/5 支援始まり 親子制作教室 (中止) 日曜参観 (中止) 歯科検診
2月	節分行事 内科健診 保護者会見学 (和附特 中止)
3月	ひなまつり行事 個人懇談会 お別れ遠足 (交通公園) 卒園式 新入園児1日体験通園 3/31 後期終了
その他	毎月1回 : 身体測定・避難訓練・誕生日会・作業療法支援・音楽療法支援・絵本読み聞かせの会 随時 : 園外保育 (市内の公園・郵便局・和歌山城・秋葉山)

10. 職員研修

人権・虐待・安全管理について等内部研修を実施しました。

11. 園児募集

和歌山市役所や市保健センターを通じて園児募集を行い定員を確保しました。

12. 園児の防災対策

随時避難訓練を行っています。

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人あおい会 あさも園

令和4年度は、新型コロナウイルスの感染拡大が発生して3年目ということになりました。利用者様及び職員もワクチン接種を行うと共に、引き続きあさも園感染予防マニュアルに則り感染対策を実施しながら、あおい会経営理念である「人が生き生きと楽しい生活を送るお手伝いをする」に基づいて、利用者さん本位の質の高いサービスの提供に努め、自立と社会参加の促進を目指し、利用者さんの意思決定に配慮した支援を行うと共に個々に応じた日中活動の提供と、取り組みを展開してきました。しかしながらコロナ感染に関しては、9月と1月にそれぞれ5名以上の感染者が出るクラスターが発生し2日間の臨時休園も有りましたが、保護者家族の皆さんの協力のもと大きなクラスターになることなく対応出来ました。

また、「権利擁護」と「災害対策・安全管理」の徹底を掲げ、各委員会を中心として運営して参りました。

1. 事業内容

◇生活介護事業 (利用者数：28名)

利用者さんの日常生活の自立に必要な支援(食事・排泄・整容・着脱衣等)の提供、また創作活動(軽運動・手話ソング・音楽鑑賞・創作・ビデオ鑑賞等及び生産活動(スポンジの袋詰め作業等)の機会を提供し、新型コロナウイルス感染対策のもと豊かな生活が送れるよう支援して参りました。

しかし、外部講師を招いてのクラブ活動(お花・フラダンス・太鼓・ピアノ演奏等)については、コロナ感染予防の観点から実施出来ず残念でした。

◇就労継続支援B型事業 (利用者数：23名)

やりがいを感じながら生産活動のできる内容(クッキー製造作業・スポンジの袋詰め作業)のものを提供し、生産する喜びとともに就労意欲の向上に努め、作業に自信と誇りが持てるよう新型コロナウイルス感染対策のもと支援して参りました。

スポンジ作業においては、コロナ禍の影響は殆どありませんでした。

しかしクッキー作業においては、例年実施されていた各種の販売イベントが軒並み中止となってしまいました。保護者家族・職員を対象に各種のキャンペーンを展開し販売の実績につなげましたが、若干売上げが減少しました。

2. 人権擁護・虐待防止対策

人権擁護推進・虐待防止委員会により、定期的な会議(二カ月に一回)を開催、権利擁護と虐待の防止に向けての研究・討議を行ないました。

コロナ禍のため外部研修参加は出来なかったため、人権擁護・虐待防止に関する職員の知識・技術の向上を図るため、教材ビデオを外部導入したりと内部研修の充実を図りました。

また、職員の権利侵害に関する自己点検を行うことで、職員個々の人権に対する意識の向上、対応策等について検討して参りました。

3. 地域との交流

コロナ禍のため紀伊地域の文化祭“紀伊文化まつり”は中止となりましたが、紀伊小学校児童の登下校の見守り隊に従事し、安心安全な街づくりに寄与し、地域とのつながりを大切にしたい取り組みを行いました。

また、施設周辺の清掃活動などを実施して参りました。

4. 実習生の受け入れ

本来は地域貢献・地域交流の一環として、また、社会に開かれた事業所として、中学校・支援学校生徒の職場実習、看護学校や福祉専門学校学生の福祉現場実習などの受け入れを実施しますが、コロナ感染予防のため本年度は実施できませんでした。

しかし、あさも園利用を希望される方に対しては、感染対策に留意し実習生を受け入れて参りました。

5. 非常災害の予防と安全確保

毎月消防訓練・避難訓練（火災・地震・防犯）を実施し、防災対策と利用者・職員の安全確保に努めました。

災害対策・安全管理対策推進委員会により、定期的な会議（二カ月に一回）を開催、災害対策・安全管理について研究討議・実践を行ってきました。南海トラフ地震等の備えについては、県の危機管理・消防課によるご助言も参考にして、給食委託事業者と災害時の食料確保についての話し合いを行い、備蓄についての方向性を持つことが出来ました。食料品以外の備え等の安全対策についても継続して取り組んで参ります。

また社会福祉施設は災害・感染症拡大等の非常時においても、「事業継続が求められる事業所」に位置づけられることから、損害を最小限に抑え事業の継続や早期復旧を図るための「事業継続計画書（BCP）」を作成し備えています。

6. 職員の資質の向上

コロナ禍のため外部研修参加は出来なかったため、内部研修を実施し職員の知識・技術の向上に努めて参りました。

7. 年間行事等

令和4年

日 時	行 事 等
4月	お花見会 〔コロナ禍のため中止〕
5月	保護者会総会（和歌山市北コミュニティセンター） 〔コロナ禍のため文書審議にて実施〕 春季遠足〔コロナ禍のため中止〕
6月～9月 30日	グループ別希望外出（プール・カラオケ・散策等） 〔コロナ禍のため中止〕 内科検診（塩崎医院院長）
10月	秋季運動会 （子ども・女性・障害者相談センター体育館） 〔コロナ禍のため中止〕 紀伊文化祭り（ふぁんふぁん出店） 〔コロナ禍のため中止〕
11月 18日	日帰りバス旅行〔コロナ禍のため中止〕 和歌山県ゆうあいスポーツフェスタ （ビッグホエール）〔コロナ禍のため中止〕 コロナに負けるな！ガンバしあさも！ピンゴ大会
12月 9日 23日 28日	内科検診（塩崎医院院長先生） クリスマス会 仕事納め

令和5年

1月 5日	仕事始め 初詣（府守神社）
3月12日	和歌山市社協祭り （和歌山市あいあいセンター／ふぁんふぁん出店）

令和4年度太陽の丘事業報告書

(1) 施設の概要

- ① 所在地 和歌山県海南市上谷777-1
- ② 利用定員 生活介護：87名 短期入所(空床型)：6名
施設入所支援：70名
グループホームいあんいあん：8名
グループホームかつらぎ荘：4名
- ③ 居室構成 一人部屋(8) 二人部屋(7) 四人部屋(14) 計29室
- ④ 令和4年度の概要

* 太陽の丘は障害者総合福祉法サービス体系で、「全ては利用者さんのために」のスローガンのもと支援を提供しました。

令和4年度末の現在員は63名。

現在員内訳 男性34名【40】 女性29名【30】

短期(ロング)1名 ※【】内通常人数

令和2, 3, 4年”持ち込まない””高い安心度”を基準に新型コロナウイルス感染予防対応継続している。

※退所/令和4年4月5日 男性1名

入所/令和4年7月1日 女性1名

／令和4年8月1日 男性1名

退所/令和4年12月14日 女性1名

／令和4年12月15日 男性1名

入所/令和5年2月1日 男性1名/短期(ロング)

※入退所理由/逝去、介護施設移行

(2) 施設方針

施設方針「リスクマネジメントの充実で、大切な利用者さんを守って、がっちり信頼関係を築き、家族と利用者さんに安心を提供する」に則り、「利用者さんの生命・諸権利を保障」し、なおかつ一人一人の個性を尊重した利用者さんが安心・安全に生き生きと楽しい生活が送れる高品質で多様なサービスを提供し、施設らしさを感じさせない家庭的なサービス提供を行いました。

(3) 生活支援

「生活の場」としての衣食住の環境の充実を図ると共に、体幹機能のメソッドとして日常生活を利用者さん本人自ら営むこと。これら全てが体幹機能のメソッドとなるわけではありません。

衰えは利用者さんの高齢化のみによってもたらされるものではなく、日常生活が

どのように過ごされるよう「生活の場」が形成されているかが要因として大きくなるか小さくなるかを左右します。生活の場は諸権利の保障の場と言い換えてもいいでしょう。

脅かされる安全性に配慮しつつ安全安心に生活を支える場の提供を行えるように取り組みました。

また日常生活に必要な基本的な習慣、身辺処理・清掃活動に取り組み、習慣・積み重ね支援で形成された生活によって社会生活への適応性を育成し、地域生活に通じる支援に取り組みました。

(4) 日中活動

〔花係〕

花係の所属利用者さんは、15名。

活動内容としては、空き缶・新聞紙等のリサイクル作業を主に行いました。そして個々の身体機能や能力に応じた運動レクリエーションとしてウォーキングに取り組み、怪我や廊下の予防に努め、各自にやりがい・生きがいを持ってもらう様な活動支援を提供しました。

〔鳥係〕

鳥係の所属利用者さんは15名。

レクリエーションの一つとしてDVD鑑賞、気分転換を図る創作、散歩も活動に取り入れて、心身を動かす機会もつくっています。その中で体力・気力を引き出し、健康維持・リフレッシュにもつながる活動に取り組みました。

〔宙係〕

宙係の所属利用者さんは、17名。

棟内・屋外での軽運動及びレクリエーションを中心に行い、体力の維持に努めました。高齢化が進んできている中、怪我の予防等にもつながるので少しでも体を動かして体力の維持をして頂こうと積極的に取り組んで参りました。

〔海係〕

海係の所属利用者さんは、16名。

日頃の生活している中で、日常生活の動作をともに行い、今までとこれからを大事に、身体面及び精神面のケアに取り組んでいます。

(5) 余暇活動支援

余暇活動として、その人らしく生活を営むためには、さまざまな人との関わりを育て深める必要があると思います。施設に閉じこもったままではなく、社会に出てたくさんの刺激を受けて頂けるサービスの提供をしております。

令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染予防対策にて、令和3年度は外出、招待等をしておりません。これまで行ってきましたプロ野球観戦、皆が参加出来るということを取り入れてのイベントへの参加、地域住民とふれあう餅ほりを一時中断しております。

(6) 買物外出・パーソナルプランについて

これまで多くの利用者さんに外出の機会を提供させて頂くこと念頭に組み組んで参りました。引き続き新型コロナ感染予防対策にて、近郊のドライブに切り替えを海南市内に絞り、買物を外出を再開しました。

※外食、パーソナルプランは自粛中。

(7) 看護係

検診関連として年に一回歯科検診を6月に実施。令和4年3月に健康診断・血液検査・胸部レントゲン・尿検査を実施しました。また11月には、インフルエンザの予防接種(11月)を実施しました。日常的には感染予防として、皆さんに手洗いうがいの励行を実施しています。

新型コロナウイルスワクチン接種を順次進めご家族様意向及び接種に至らなかった方は4名となっております。

通院についてですが、厚生病院の神経科・内科・外科・整形外科・眼科・泌尿器科、さいとう耳鼻科、吉村皮膚科・宮本病院・和歌浦病院・井内歯科に各種の通院を実施しました。肺炎等での入院がありました。

理美容につきましては、男女隔月1回実施しております。

(8) 権利擁護会議

平成29年より内部研修、行き過ぎた支援(虐待)について年3回行いました。利用者さんは生活者であり、本人が日々出会う物事、人との関係を尊重した上での支援への取り組み。行き過ぎた支援、それは支援だろうか職員同士思い考えられる時間共有をテーマにすえています。

義務化・従業者への研修実施・虐待防止のための対策を検討する委員会として虐待防止委員会を設置とともに、委員会での検討結果を従業者に周知徹底する・虐待の防止等のための責任者の設置、虐待防止委員会に求められる役割、虐待の未然防止や虐待事案発生時の検証や再発防止策等に向け進めております。

(9) 年間行事

家族の方々と楽しいひと時を過ごし、交流を深め家族のきずなを確認することと併せ地域の方々との交流を目的に各種の行事を開催しております。

令和4年度は引き続き新型コロナウイルス感染予防対策から、来園者、来訪することを自粛しており、これまでの年間行事とは一変した状態が続いています。

その中にあり、楽しめる行事を利用者さん、職員で行いました。

(10) 食生活

栄養面だけではなく雰囲気・献立・盛り付け・食器・食事マナーなどに配慮し、月に数回メニューを複数用意し食事選択の自由も考えた食事を提供しました。

また平日の昼食時には、開始時間を調整し 出来立ての副食を温かいうちに味わってもらえる食事を提供しました。

給食会議を開催し、嗜好調査を令和4年2月に実施し、食事の形態に関わる協議を行い、豊かで潤いのある食事の向上に取り組みました。

おやつは例年数回と決まっておりましたが、新型コロナウイルスにより様々な機会提供に制約をもたらされている現在、引き続き毎月おやつを提供しております。

(11) 防災管理体制

太陽の丘防災計画に則り次の各種訓練を実施し、利用者さん・職員の火災・自然災害に対する意識向上をめざし防災対策の充実強化に取り組みました。

訓練内容／避難訓練(1回／月)

総合防災訓練(中止：海南市消防署員指導)

普通救命講習(中止：海南市消防署員指導)

防災設備器具の、維持点検の実施。(令和4年3月)

※コロナウイルスの影響にて、実施先申出により中止

以上

令和4年度 療育センターAOI 事業報告

『利用者、保護者の方が「明日も行こう」と思って頂ける事業所』になるよう、一人一人の思いにしっかりと耳を傾け、利用者さんの体調、健康状態に配慮し、個別支援計画に沿って充実した活動を提供しています。

今年度も昨年同様に各事業で新型コロナ感染予防対策を講じ対応してきました。しかしながら、何名かの利用者さん職員も感染してしまい法人のマニュアルと保健所の指示で一定期間閉所することになりましたが、大事に至らず済みました。

職員のスキルアップとしては2月に内部研修を実施。「感染症対策」「人権擁護・虐待防止」について看護師と相談員からの講義を受け、職員の知識及び技術の向上を図りました。

また、圏域の自立支援協議会に積極的に参加し、地域福祉の貢献に努めました。

療育センターAOI の事業内容

- ・生活介護事業・・・「もなみ」・「リアン」（従たる事業所で重症心身障害に特化）
- ・就労継続支援事業B型・・・「もなみ」
- ・児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業・・・「エトワル」
- ・相談支援事業（特定相談支援・障害児相談支援・一般相談支援）・・・「療育センターAOI」

☆もなみ（生活介護）

定員15名 契約利用者20名 平均利用者数16人 平均障害支援区分4.91

サービス管理責任者1名 生活支援員5名 看護師1名（リアンと兼務）

事業所では障害対象を特定せず可能な限り受け入れるようにしています。そのため障害の特性も様々であることから対応に苦慮する場面が多くあります。利用者さんの見通しがつくように絵や写真など使用し、利用者さん一人一人に安心して過ごして頂けるじかんを行事や作業（内職作業）活動を通して楽しんで過ごして頂くことができました。

新型コロナウイルス感染防止の対応で昨年度に引き続き多人数での取り組みや外出などを控えながら、少人数での活動で取り組みを実施してきました。グループホーム「それいゆ」からの利用者さんについても昨年から引き続き在宅対応というかたちで支援を行って来ました。

☆リアン（生活介護・・・重症心身障害者に特化）

定員6名 契約利用者9名 平均利用者数4.3人平均障害支援区分6

サービス管理責任者1名 看護師2名 生活支援員2名

今年度特別支援学校を卒業された方が1名卒業後から来て頂いていて、9名の方の利用して頂いています。

事業においては医療的ケアが必要で、看護師が1名体制での年度出発でありましたが、4月の途中より看護師2名体制で支援を進めてきました。

利用されている方については、重度の身体障害と知的障害が重複されている方がほとんどであり、常に体調の変化や表情、雰囲気、様子の変化に配慮することを心がけて支援しています。活動においては新型コロナウイルス感染症予防対策をしつつ、感覚刺激、散歩、創作活動、ゲーム、調理などを提供し、季節感ある活動を体験し充実した日々を過ごして頂けるよう取り組みました。

☆もなみ（就労継続支援事業B型）

定員10名 契約者13名 平均利用者数9.2人 障害基礎年金1級受給者割合50.34%

サービス管理責任者1名 職業指導員1名 生活支援員2名 目標工賃達成指導員1名
作業はクッキーの製造・販売事業、内職作業を実施し、平均工賃は令和3年度は5564円でしたが、令和4年度は6018.7円でした。

活動においては、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染予防対策でイベント販売が無く、利用者さんの交流や気分転換を兼ねての外出やスポーツ大会の参加を控えるなどしてきましたが、少しでもリフレッシュするということも考えテイクアウトで好きな食事を選び皆で食べたりして楽しみました。

☆エトワル（児童発達支援・放課後等デイサービス）

定員10名 契約利用者21名 平均利用者数8.7人

児童発達管理責任者1名 保育士2名 指導員1名 児童指導員2名

運営時間10:00～18:00 長期休暇中9:00～17:00

3月末で特別支援学校卒業生が1名で、この方は小学部1年生から12年間利用して下しました。3月の末ぎりぎりまで利用してくださっています。4月からは新たに特別支援学校小学部1年生児童が契約して頂いています。

児童であるということと、障害特性も様々で動きも激しく、日頃から安全面での配慮を一番に考えながら活動を行っています。今年度も事故無く楽しく活動に取り組んで頂くことができました。

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、なかなか思うように動けない中、ウォーキングやクッキング、音楽や制作活動などを提供し、夏季には水遊び活動で皆さんに楽しんで頂くなど、集団での取り組みを中心にしながら個々に合わせた対応と発達支援、療育支援を実施してきました。

保護者によるエトワルについてのアンケート調査も実施させて頂き、ホームページにもアップしています。

☆療育センターAOI（特定相談支援・障害児相談支援・一般相談支援）

相談支援専門員 5名

特定相談支援事業として、地域の障害児・者（家族）の相談（本人や家族の悩み、福祉サービスの調整、通院の動向や申請の代行など様々な生活のことに対応）を受け、福祉サービス利用に必要なサービス等利用計画も作成してきました。また海南市、紀美野町から委託相談支援事業所として委託されているため、圏域の自立支援協議会の運営や他特定相談支援事業所の困難事例などにも対応してきました。

相談件数においても、また困難ケースも増えてきています。サービス等利用計画についても少しずつではありますが増えてきております。

職員につきましては、精神的負担も多い中、自立支援協議会運営など積極的に関わるなどしながら、相談業務に従事してきました。

令和4年度 もなみ・リアン・エトワル年間実施行事・活動内容

別紙

月	もなみ生活介護	もなみ就労継続支援B型	リアン	エトワル
4月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名)		園庭にて花見 4日、5日 クッキング(ワッフル) 13日 避難訓練 19日	お楽しみランチ(すき家) 1日
5月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お取り寄せカフェ 25日	海南医療センター販売月	クッキング(ドライフルーツ) 30日 土砂災害避難訓練 16日	
6月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お楽しみランチ 22日		クッキング(プリンアラモード) 17日 重里Dr. 診察 24日、25日 総合避難訓練 10日	買い物体験(自動販売機) 21日 クッキング(煮麺) 21日
7月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お取り寄せカフェ 27日	海南医療センター販売月 お楽しみランチ 6日	七夕会 7日 お楽しみカフェ 11日 避難訓練 14日	クッキング(餃子) 13日 買い物体験(自動販売機) 25日 お楽しみランチ(マクドナルド) 27日 外出(灯台) 27日 クッキング(ポップコーン)
8月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) かき氷をつくって食べて楽しむ会 17日		夏祭り 8日、9日、10日 避難訓練 31日	買い物体験(わかやん) 1日 クッキング(煮麺) 3日 買い物体験(わかやん) 8日 買い物体験(ツルハドラッグ) 10日 クッキング(ゼリー) 16日 買い物体験(わかやん) 22日 クッキング(焼きそば・フランクフルト) 23日 買い物体験(オークワ) 24日 買い物体験(マクドナルド) 26日 お楽しみランチ(すき家) 29日
9月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お楽しみランチ 28日	海南医療センター販売月 お楽しみランチ 12日	お月見会 9日 お楽しみランチ(すき屋) 30日 避難訓練 20日	お月見会(雷見だいふく) 9日 クッキング(ポテト) 20日
10月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お取り寄せカフェ 19日		お楽しみカフェ 18日 運動会 24日、25日、26日 ハロウィン 28日、29日 避難訓練 17日	クッキング(お好み焼き) 19日 ハロウィンパーティー 26日
11月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) 紅葉狩りドライブ		避難訓練 11日	クッキング(ポップコーン) 9日 外出(伊太祁曾神社) 15日 外出(祐本神社) 16日 外出(片男波) 22日
12月	新型コロナウイルス対応在宅支援2数名 感染症対策にて19日～21日を閉所	お楽しみランチ 26日 感染症対策にて19日～21日を閉所	総合避難訓練 5日 感染症対策にて21日～26日を閉所 27日、28日は職員療養期間で閉所	外出(亀池公園) 7日 クッキング(ラーメン) 14日 クリスマスパーティー(マクドナルド) 23日 買い物体験(わかやん) 26日 外出(日宮) 28日 お楽しみランチ(ココイチ) 28日
冬期休業 28日～1月4日				
1月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名)	海南医療センター販売月	初詣 10日、11日、12日、19日 避難訓練 24日	初詣(和歌浦東照宮) 5日 外出(藤白神社) 18日 クッキング(肉まん) 26日
2月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お取り寄せカフェ 1日、22日 お楽しみランチ 1日		節分 3日 避難訓練 13日	節分(豆まき) 3日 見学(黒江防災コミュニティセンター) 17日 クッキング(ポテト) 24日
3月	新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お楽しみランチ 28日	海南医療センター販売月 お楽しみランチ 9日	ひな祭り 3日 避難訓練 23日	お楽しみランチ(ガスト) 14日 クッキング(ベビーカステラ) 15日 外出(いきいき広場) 16日 外出(水軒公園) 17日 買い物体験(オークワ) 23日 お楽しみランチ(ココイチ) 23日 外出(いきいき広場) 29日 買い物体験(自動販売機) 30日

※防災訓練・・・各事業で毎月実施(年2回合同で実施)